

社 会 資 本 総 合 整 備 計 画

蓮田市閨戸貝塚周辺地区都市再生整備計画

平 成 3 0 年 2 月 7 日

埼 玉 県 蓮 田 市

社会資本総合整備計画（市街地整備）

平成30年2月7日

計画の名称		1 蓮田市閭戸貝塚周辺地区都市再生整備計画																				
計画の期間		平成26年度 ～ 平成30年度 (5年間)						交付対象		蓮田市												
計画の目標																						
本地区は、国道122号が南北に縦断し、また、一級河川である元荒川の右岸に広がる古くからの多用途からなる建築物と民間開発による住宅団地が多数点する集落区域の広がる地区である。恵まれた自然環境を生かし、区域周辺では山ノ神沼周辺の整備を目的とする山ノ神沼周辺県営地域用水環境整備事業を実施し、水辺環境の保全、水質改善及び周辺水路の整備を行ったところである。地区南東部の元荒川右岸には、対岸の市街化区域に隣接して、総合市民体育館「パルシー」が立地しており、スポーツ・レクリエーションを介在とする市民の交流活動及び健康増進の拠点施設として広く活用されているところである。公的施設については、地域交流センター（蓮田市総合文化会館）の整備により情報発信拠点の形成と地域住民の交流空間の形成を図る。また、地区内のアクセス道路の整備により、交通利便性と安全性の向上を確保する。																						
計画の成果目標（定量的指標）																						
・既存総合市民体育館及び市民ホールへの来訪者数を、171,635人（H24）から221,745人（H30）に増加 ・レクリエーション施設へのアクセス環境に満足している人の割合を、15.4%（H25）から27.4%（H30）に増加																						
定量的指標の定義及び算定式										定量的指標の現況値及び目標値			備考									
										当初現況値 （H26当初）		中間目標値 （H28末）				最終目標値 （H30末）						
		既存総合市民体育館及び市民ホールへの来訪者数を計測する。								171,635人		—		221,745人								
		レクリエーション施設へのアクセス環境に満足している人の割合（施設利用者アンケート実施による）を計測する。								15.4%		—		27.4%								
全体事業費		合計 （A+B+C）		2,600 百万円		A		2,600 百万円		B		0 百万円		C		0 百万円		効果促進事業費の割合 C／（A+B+C）		0.0%		
交付対象事業																						
A1 基幹事業																						
番号		事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者		要素となる事業名 （事業箇所）			事業内容 （延長・面積等）			市町村名		事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
1-A-1		都市再生	一般	蓮田市	直接	蓮田市		蓮田市閭戸貝塚周辺地区都市再生整備計画事業			地域交流センター、道路等233.9ha			蓮田市		H26 H27 H28 H29 H30					2,600.0	

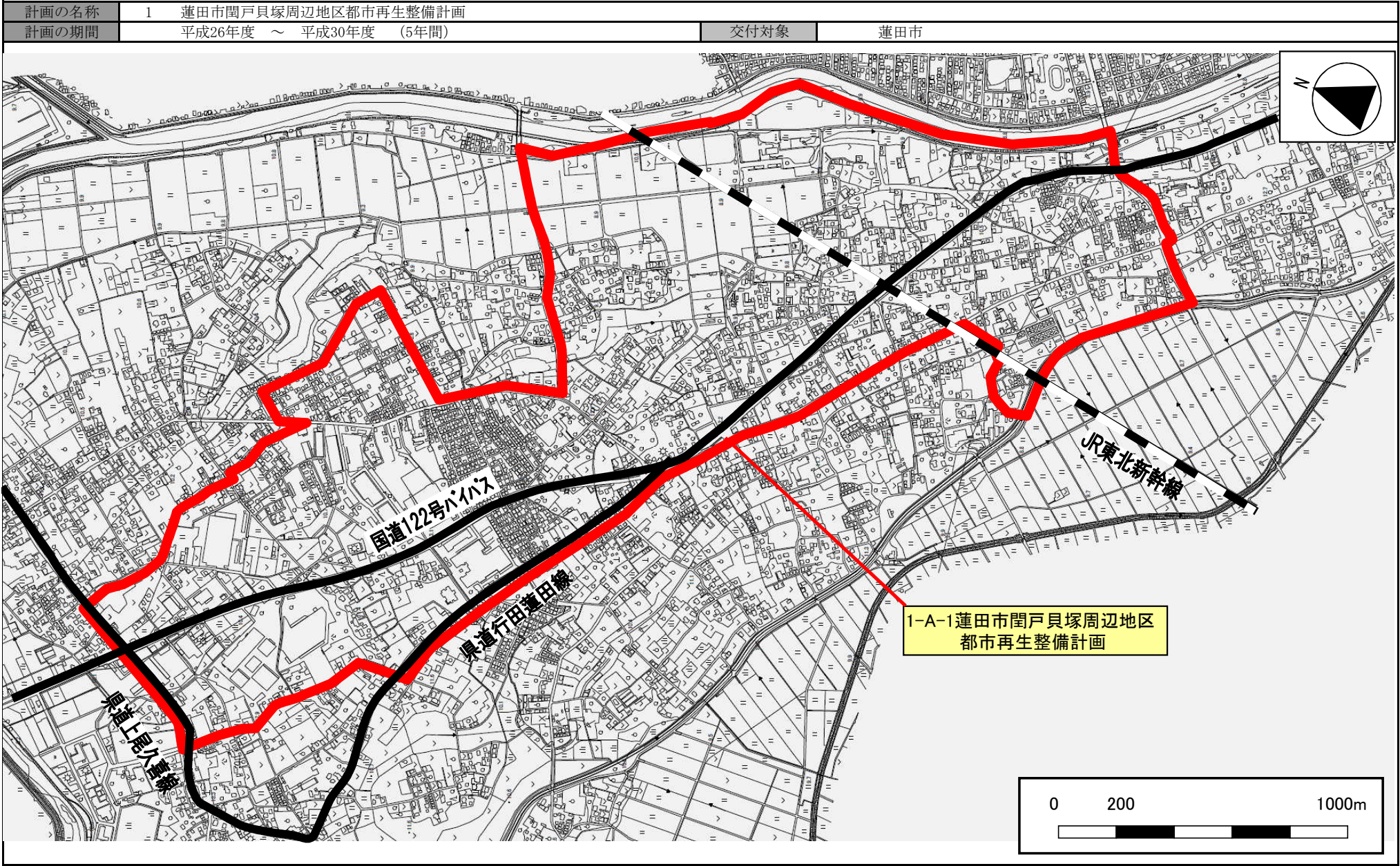
交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H26	H27	H28	H29	H30
配分額 (a)	0	231.1	47.5	111.7	
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	0	231.1	47.5	111.7	
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	
支払済額 (e)	0	231.1	47.5	0	
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	111.7	
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
未契約繰越＋不用率が10%を超えて いる場合その理由					

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考図面) 市街地整備



社会資本総合整備計画の添付書類等

交付対象事業別概要

は す だ し う る い ど か い づ か し ゆ う へ ん ち く 蓮田市閨戸貝塚周辺地区 さいたま は す だ し (埼玉県蓮田市)

(参考)年次計画

(事業費:百万円)

基幹事業								
事業名	事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
蓮田市閨戸貝塚周辺地区都市再生整備計画事業	蓮田市閨戸貝塚周辺地区	蓮田市	2600.0	325.0	2,000.0	133.0	123.0	19.0
			0.0					
			0.0					
			0.0					
			0.0					
計			2,600	325.0	2,000.0	133.0	123.0	19.0
関連社会資本整備事業								
事業名	事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
			0.0					
			0.0					
			0.0					
			0.0					
			0.0					
計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
効果促進事業								
事業名	事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
			0.0					
			0.0					
			0.0					
			0.0					
			0.0					
計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計			2,600.0	325.0	2,000.0	133.0	123.0	19.0
累計進捗率（%）				12.5%	89.4%	94.5%	99.3%	100.0%

都市再生整備計画(第4回変更)

は す だ し う る い ど か い づ か し ゆ う へ ん ち く
蓮田市閨戸貝塚周辺地区

さいたまけん は す だ し
埼玉県 蓮田市

平成30年2月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	埼玉県	市町村名	はすだし 蓮田市	地区名	はすだしうるいどかいづかしゆうへんらく 蓮田市閨戸貝塚周辺地区	面積	233.9 ha
計画期間	平成26年度	～	平成30年度	交付期間	平成26年度	～	平成30年度

目標
大目標:都市と自然との調和を目指したレクリエーションゾーンの形成 小目標① 芸術・文化の拠点を整備し、地域住民の交流空間を創出する。 小目標② 区域内アクセスの利便性を向上し、レクリエーション施設の利用増進を図る。

目標設定の根拠
まちづくりの経緯及び現況 ・本市は、都心から40km圏内に位置し、県都さいたま市と隣接するという地理的な条件に恵まれている。昭和30年代後半からの高度経済成長期、JR蓮田駅を中心とした中心市街地の縁辺部における民間宅地開発、またその後の土地区画整理事業の実施により、住宅都市として発展を遂げた。 ・本地区は、国道122号が南北に縦断し、また、一級河川である元荒川の右岸に広がる古くからの多用途かなる建築物と民間開発による住宅団地が多数点在する集落区域の広がる地区である。 ・恵まれた自然環境を生かし、区域周辺では山ノ神沼周辺の整備を目的とする山ノ神沼周辺県営地域用水環境整備事業を実施し、水辺環境の保全、水質改善及び周辺水路の整備を行ったところである。 ・都市近郊の地域経済の活性化を図るため、コスモスマつり等のイベント創出を通じて、農業従事者のための交流ふれあい事業を継続実施中である。 ・地区南東部の元荒川右岸には、対岸の市街化区域に隣接して、総合市民体育館「パルシー」が立地しており、スポーツ・レクリエーションを介在とする市民の交流活動及び健康増進の拠点施設として広く活用されているところである。 ・蓮田市都市計画マスタープランにおいては、総合市民体育館周辺において、新たな公共施設の整備を検討してきており、また、蓮田市第4次総合振興計画では、文化拠点施設としての市民ホール等の整備を検討しているところである。
課題
・市内に芸術及び文化の拠点となる施設が無く、住民の交流活動のための施設も不十分であるため、活動の拠点となる施設整備を行い、利用者を増進させることにより地域住民の交流を深める必要性がある。 ・既存の公共施設である総合市民体育館周辺へのアクセスが課題となっており、アクセス道などの周辺道路の整備により、交通の円滑化を図り、また、利用者が快適に施設利用できる環境の整備を実施する必要がある。
将来ビジョン(中長期)
【蓮田市第4次総合振興計画】 ・元荒川沿いにある貴重な水辺空間である河川緑地を利活用し、既存の公共施設である総合市民体育館を核とした都市型レクリエーションゾーンの形成を誘導する。 ・市内交通の円滑化を図り、市民生活の利便性の向上のため、国道・県道・主要幹線道路及び道路改良要望箇所について、今後も継続的且つ計画的に整備推進を図る。 ・音楽・演劇・各種講演会や生涯学習などに利用できる当市にふさわしいホール等、文化活動の拠点となる施設の整備を推進する。 【蓮田市都市計画マスタープラン】 ・市民総合体育館周辺において、新たな公共施設の整備として、「(仮称)蓮田市総合文化会館整備基本構想」に基づく市民ホールの立地を検討する。 ・緑豊かな樹林地と自然豊かな水辺を都市環境の基本におき、充実した都市機能の一環として、都市型レクリエーションゾーンの形成を誘導する。 【(仮称)蓮田市総合文化会館整備基本構想】 ・市民総合体育館との連携による、新しい出会いと交流の発見、躍動と創造と感動の創出、健やかな笑顔を育む、世代間交流・他分野交流の場を提供する。

目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
公共施設等の利用者数の増加	人	既存総合市民体育館及び市民ホールへの来訪者数	集会施設等の公共施設の充足により、市内全体のイベント数の合計が増え、住民相互が交流する場所と機会が拡充される。	171,635人	H24	221,745人	H30
レクリエーション施設へのアクセス環境の満足度	%	様々な交通手段を活用することにより、文化拠点となるレクリエーション施設を利用する者の満足度の向上	アクセス道路や地区内道路の整備等により、様々な交通手段による道路利用者の利便性の向上と利用機会の向上とを図る。	15.4%	H25	27.4%	H30

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針		方針に合致する主要な事業
【芸術・文化の拠点を整備し、地域住民の交流空間を創出する。】 ・蓮田市総合文化会館の整備により、情報発信拠点の形成を図る。 ・地域交流センターの整備により、地域住民の交流空間の形成を図る。 ・関連事業である交流ふれあい事業「コスモスマつり」の継続実施により、市民の交流促進拠点として利活用を図る。 【区域内アクセスの利便性を向上し、レクリエーション施設の利用増進を図る。】 ・市民総合体育館及び新規整備公共施設（蓮田市総合文化会館、地域交流センター）の周辺道路の整備により、交通アクセスの向上を図る。		【基幹事業】 高次都市施設：地域交流センター（総合文化会館） 【提案事業】 地域創造支援事業：総合文化会館 【関連事業】 交流ふれあい事業：コスモスマつり 情報案内板設置事業：情報案内板 2箇所
		【基幹事業】 道路事業：市道16号線 道路事業：市道48号線 道路事業：市道489号線
その他		

様式3 目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項

交付対象事業費	2,600	交付限度額	475.0	国費率	0.183
---------	-------	-------	-------	-----	-------

(金額の単位は百万円)

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直ノ間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費	費用便益比 B/C
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度						
道路		市道16号線	蓮田市	直	L=345m	H29	H30	H29	H30	25	25	25		25	—
道路		市道48号線	蓮田市	直	L=980m	H28	H29	H28	H29	214	214	214		214	—
道路		市道489号線	蓮田市	直	L=160m	H28	H28	H28	H28	36	36	36		36	—
公園															
古都及び緑地保全事業															
河川															
下水道															
駐車場有効利用システム															
地域生活基盤施設															
高質空間形成施設															
高次都市施設		地域交流センター (総合文化会館)	蓮田市	直	床面積 4149.02㎡	H26	H27	H26	H27	585	585	585		585	—
中心拠点誘導施設															
生活拠点誘導施設															
既存建造物活用事業(中心拠点誘導施設)															
土地区画整理事業															
市街地再開発事業															
住宅街区整備事業															
地区再開発事業															
バリアフリー環境整備事業															
優良建築物等整備事業															
住宅市街地	拠点開発型														
総合整備	沿道等整備型														
事業	密集住宅市街地整備型														
	耐震改修促進型														
街なみ環境整備事業															
住宅地区改良事業等															
都心共同住宅供給事業															
公営住宅等整備															
都市再生住宅等整備															
防災街区整備事業															
合計										860	860	860	0	860	

※金額の単位は百万円

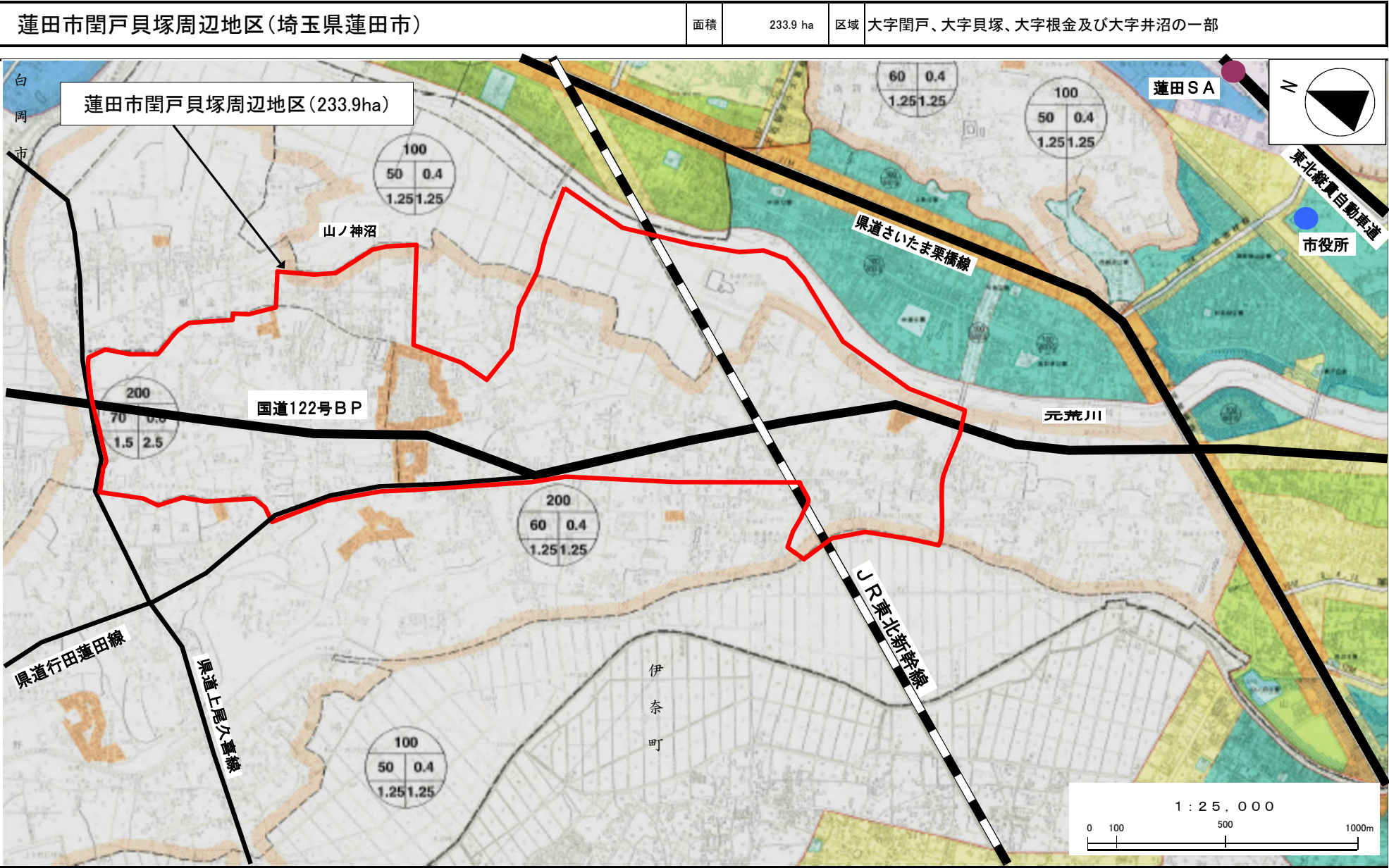
提案事業(継続地区の場合のみ記載)

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
地域創造支援事業	総合文化会館整備事業	総合文化会館	蓮田市	直	床面積 4149.02㎡	H26	H27	H26	H27	1,740	1,740	1,740		1,740
事業活用調査														
まちづくり活動推進事業														
合計										1,740	1,740	1,740	0	1,740…B
												合計(A+B)	2,600	

(参考) 関連事業

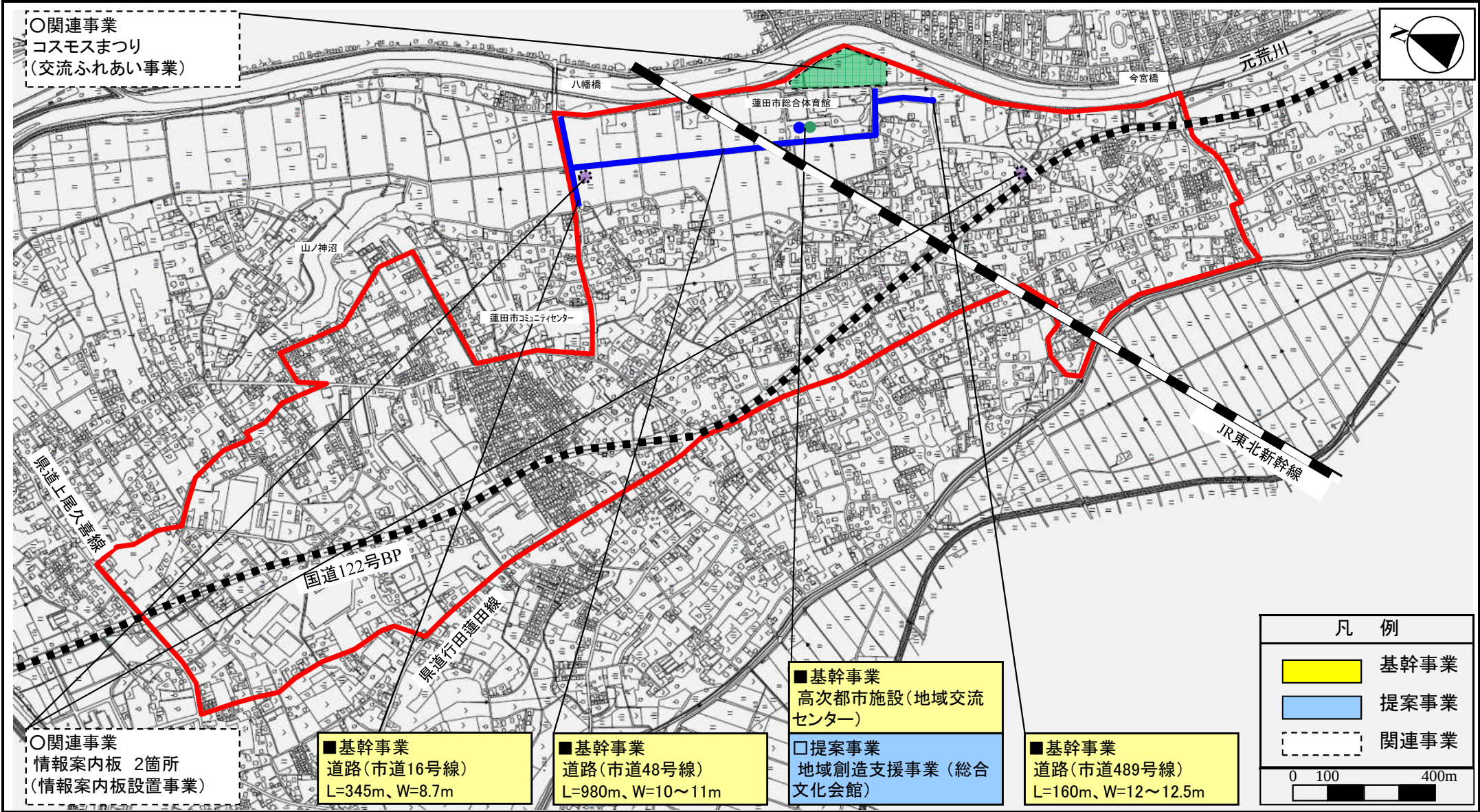
[illegible]

都市再生整備計画の区域



蓮田市閨戸貝塚周辺地区(埼玉県蓮田市) 整備方針概要図

目標	都市と自然との調和を目指したレクリエーションゾーンの形成	代表的な指標	公共施設等の利用者数の増加 (人)	171,635人 (24年度) → 221,745人 (30年度)
			レクリエーション施設へのアクセス環境への満足度 (%)	15.4% (25年度) → 27.4% (30年度)

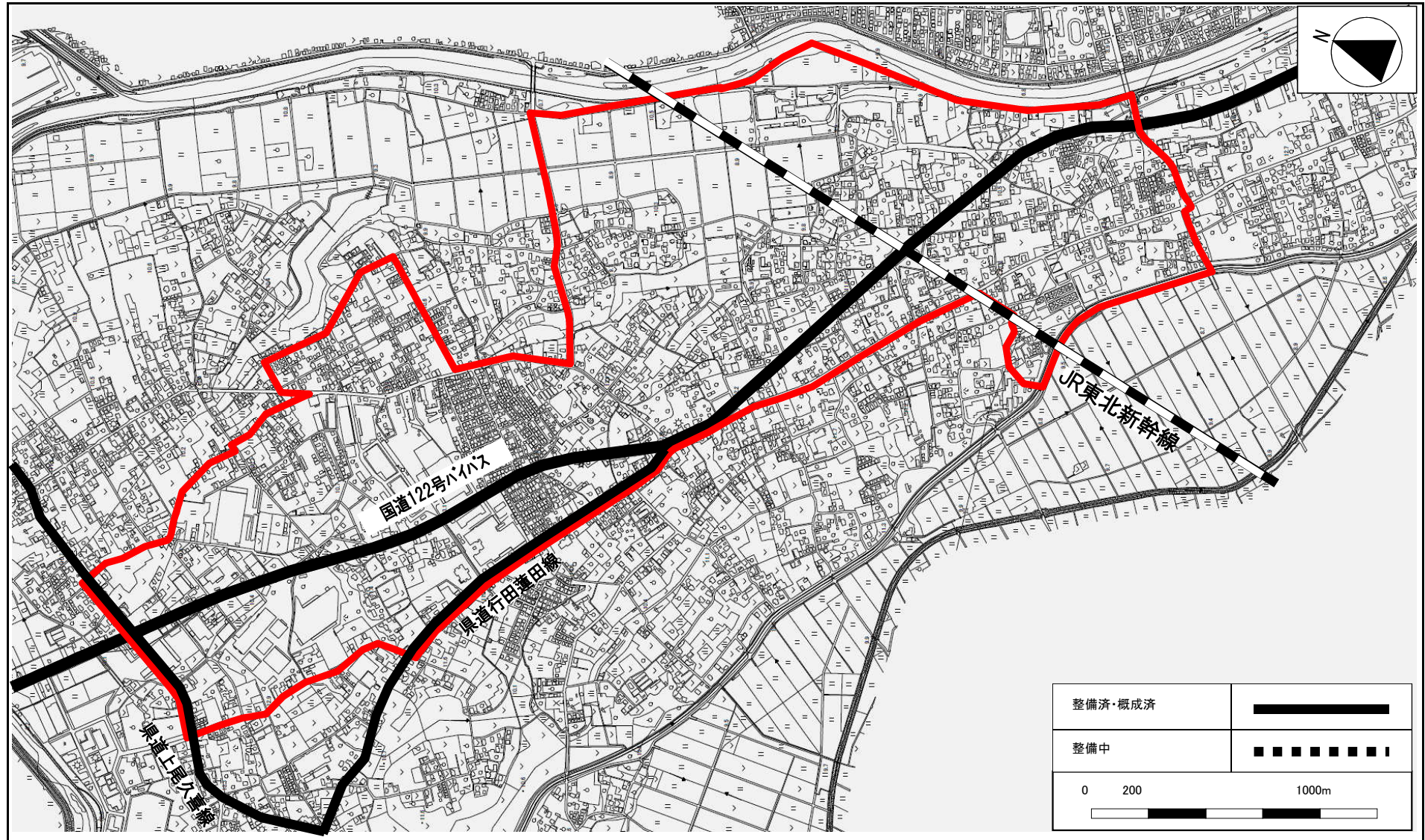


都市再生整備計画の添付書類等

交付対象事業別概要

はすだしうるいどかいづかしゅうへんちく さいたまけんはすだし
蓮田市閨戸貝塚周辺地区（埼玉県蓮田市）

蓮田市閨戸貝塚周辺地区(埼玉県蓮田市) 現況図



交付限度額算定表(その1)

要綱第Ⅲ編イ-10-(1)に掲げる式による交付限度額	475.0 百万円	規則第16条第1項に基づく交付限度額(Y)	68,007.0 百万円	X≦Yゆえ、本計画における交付限度額	475.0 百万円
----------------------------	-----------	-----------------------	--------------	--------------------	-----------

規則第16条第1項に基づく限度額算定

Au	935,600 m ²
----	------------------------

公共施設の上限整備水準			
区域面積(m ²)		2,339,000	
当該区域の特性に応じて国土交通大臣が定める割合		区域の面積が10ha未満の地区	0.50
		最近の国勢調査の結果による人口集中地区内	0.45
	○	その他の地域	0.40

Cl	179,200 円/m ²
----	--------------------------

単位面積あたりの標準的な用地費	
標準地点数	0
公示価格の平均値(円/m ²)	20,800
単位面積あたりの標準的な補償費	
当該区域内の戸数密度(戸/m ²)	0.001
標準補償費(円/戸)	44,000,000

Cf	23,000 円/m ²
----	-------------------------

控除額	0 百万円
-----	-------

まちづくり交付金とは別に国庫補助事業等により整備する施設		
施設名(事業名)	面積(m ²)	国庫補助事業費等(百万円)
合計	0	0

要綱第5に掲げる式による限度額算定

<社会資本整備総合交付金>			
交付対象事業費	基幹事業(A)	855 百万円	
	提案事業(B)	1,745 百万円	
	合計	2,600 百万円	

Ap	281559 m ²
----	-----------------------

公共施設の現況整備水準		
整備水準が明らかになっている類似市街地等からの推定		
	推定現況整備水準(小数第2位まで)	
	推定公共施設面積(m ²)	0
○ 個別公共施設の積み上げ		
	面積(m ²)	割合
道路	255,421	0.11
公園	4,549	0
広場	21,589	0.01
緑地		-
公共施設合計	281,559	0.12

Cnを考慮しない場合の交付限度額(Y1)	66123 百万円
----------------------	-----------

ΣCn	3,767,520,000 円
-----	-----------------

下水道	0 円
区域面積(m ²)	2,339,000
うち現況の供用済み区域面積(m ²)	
標準整備費(円/m ²)	3,600

○ 地域交流センター等の公益施設(建築物)	3,767,520,000 円
上限床面積(m ²)	9,400
標準整備費(円/m ²)	400,800

調整池	0 円
調整池の容積(m ³)	
標準整備費(円/m ³)	140,000

河川	0 円
河川整備延長(m)	
標準整備費(円/m)	3,700,000

住宅施設	0 円
------	-----

建設予定戸数(戸)	超高層	
	一般	
	合計	0
標準整備費(円/戸)		超高層 一般
	北海道特別地区	41,310,000 33,500,000
	北海道一般地区	38,190,000 30,990,000
	特別地区	49,120,000 35,690,000
	大都市地区	37,170,000 30,180,000
	多雪寒冷地区	41,510,000 32,370,000
	奄美地区	39,520,000 35,640,000
	沖縄地区	30,280,000 30,280,000
	一般地区	33,700,000 28,640,000

市街地再開発事業による施設建築物	0 円
------------------	-----

施設建築物の延べ面積(m ²)	
標準共同施設整備費(円/m ²)	132,000

電線共同溝等	0 円
--------	-----

電線共同溝等延長(m)	
標準整備費(円/m)	680,000

人工地盤	0 円
------	-----

人工地盤の延べ面積(m ²)	
標準整備費(円/m ²)	5,300,000

協議して額を定める大規模構造物等	0 円
------------------	-----

大規模構造物等	協議状況	整備費(円)

Cnを考慮した場合の交付限度額(Y2)	68007 百万円
---------------------	-----------

[1]式	$\alpha 1=4(A+B)/5=$	2,080
[2]式	$\alpha 2=10A/9=$	950
交付限度額(X)		475.0 百万円

- 要綱第Ⅲ編イ-10-(1) 3) 式の適用〔提案事業2割拡充〕
- 平成20年度二次補正予算の執行
- 要綱第Ⅲ編イ-10-(1) 4) 式の適用〔中活等の45%拡充〕
- 要綱第Ⅲ編イ-10-(1) 5) 式・6) 式の適用〔再構築戦略事業の50%拡充〕

交付限度額算定表(その2)

要綱第Ⅲ編イ-10-(1)に掲げる式による限度額算定(詳細)

※水色のセルに事業費等必要事項を入力して下さい。(百万円単位) 単位:百万円

○交付対象事業費(必ず入力) (百万円) (百万円)

交付対象事業費	基幹事業合計(A)	855.000	A (事業費)	⇒	1)式で求まる額(4/10*(A+B))	1,040.000	① (国費)
	提案事業合計(B)	1,745.000	B (事業費)		2)式で求まる額(5/9*A)	475.000	② (国費)
	合計(A+B)	2,600.000	(事業費)		上記①、②の小さい方	475.000	③ (国費)
	提案事業割合(B/(A+B))	0.672			国費率(③÷(A+B))	0.183	④ (国費率)

○拡充の有無

以下の3つの拡充のうち、いずれかの拡充がある場合は、該当する欄に○を記入し、事業費等を入力。

・3)式の適用[提案事業2割拡充]		(選択)	⇒	3)式で求まる額(5/8*A)	0.000	⑤ (国費)
・平成20年度二次補正予算の執行		(選択)		3)式の適用後(適用がある場合は3式反映)	475.000	⑥ (国費)
・4)式の適用[中活等の45%拡充]		(選択)		3)式適用後の国費率(⑥÷(A+B))	0.183	⑦ (国費率)

○拡充がある場合の事業費等

平成20年度二次補正の執行がある場合及び4)式の適用がある場合は、以下に事業費等を入力。

平成20年度二次補正の執行がある場合	防災対象事業(A')		A' (事業費)	⇒	③をA'に置き換えた額(A⇒(A-A')+9/8*A')	475.000	⑧ (国費)
	補正予算の執行額		(国費)		執行額を足した額	475.000	⑨ (国費)
					補正適用後(上記⑧、⑨の小さい方)	475.000	⑩ (国費)
					補正適用後の国費率(⑩÷(A+B))	0.183	⑪ (国費率)

4)式の適用を受ける場合	計画の認定等の年度末までの執行事業費(F)		F (事業費)	⇒	適用前の国費率(⑩÷(A+B))	0.183	⑫ (国費率)
	適用対象となる交付対象事業費(A''+B'')	0.000	(事業費)				
	適用対象となる基幹事業合計(A'')		A'' (事業費)	⇒	適用対象事業費から求まる限度額	0.000	⑬ (国費)
	適用対象となる提案事業合計(B'')		B'' (事業費)		適用後の国費率(⑬÷(A''+B''))	#DIV/0!	⑭ (国費率)
	適用対象事業のうち翌年度以降の執行事業費(H)		H (事業費)		4)式適用後の限度額(⑫×F+⑭×H)	#DIV/0!	⑮ (国費)

※4)式の適用を受ける場合で、経過措置を適用しない場合(H21以降新規地区)は、Fの欄を記入せず、A''、B''を記入し、A''=A、B''=B、H=A''+B''=A+Bとなる。

↓

拡充も考慮した交付限度額	475.000	⑯ (国費)
--------------	---------	--------

○交付限度額、国費率の算出

交付対象事業費(A+B)	2,600.0	(事業費)	⇒	交付要綱第5に基づく交付限度額(⑯を1万円の位を切り捨て)	475.0	⑰ (国費)
				国費率	0.183	⑱ (国費率)

様式8 年次計画

(事業費:百万円)

基幹事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
道路		市道16号線	蓮田市	25				6	19
道路		市道48号線	蓮田市	214			97	117	
道路		市道489号線	蓮田市	36			36		
公園									
古都及び緑地保全事業									
河川									
下水道									
駐車場有効利用システム									
地域生活基盤施設									
高質空間形成施設									
高次都市施設		地域交流センター (総合文化会館)	蓮田市	585	82	503			
既存建造物活用事業									
中心拠点誘導施設									
生活拠点誘導施設									
既存建造物活用事業(中心拠点誘導施設)									
土地区画整理事業									
市街地再開発事業									
住宅街区整備事業									
地区再開発事業									
バリアフリー環境整備促進事業									
優良建築物等整備事業									
住宅市街地 総合整備 事業	拠点開発型								
	沿道等整備型								
	密集住宅市街地整備型								
	耐震改修促進型								
街なみ環境整備事業									
住宅地区改良事業等									
都心共同住宅供給事業									
公営住宅等整備									
都市再生住宅等整備									
防災街区整備事業									
計				860	82	503	133	123	19

提案事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
地域創造 支援事業	総合文化会館整備事業	総合文化会館	蓮田市	1,740	243	1,497			
事業活用 調査 まちづくり 活動推進事 業									
計				1,740	243	1,497	0	0	0
合計				2,600	325	2,000	133	123	19
累計進捗率 (%)					12.5%	89.4%	94.5%	99.3%	100.0%

(参考)都市機能立地支援関連事業													
事業	事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度
合計			0	0		0		0		0		0	
累計進捗率 (%)				#DIV/0!		#DIV/0!		#DIV/0!		#DIV/0!		#DIV/0!	

道路

都市計画道路名 又はその他道路名	区間	道路 区分 注1)	事業 主体	事業 手法 注2)	工種	延長 m	幅員		整備後 車線数 車線	歩道 幅員 m	まち交 事業費 百万円	まち交における 事業期間 (年度)	事業内容 注3)	都市計画 決定 年月	備 考 注4)
							整備前 m	整備 m							
<道路>															
市道16号線	貝塚～貝塚	地	市	－	改築	345	8	8.7	2	1.4	25	H29～H30	歩道、片側側溝、As舗装		
市道48号線	貝塚～関戸	地	市	－	拡幅	980	4～10	10～11	2	2.5-3.5	214	H28～H29	歩道、両側側溝、As舗装、蓋掛け基礎		
市道489号線	関戸～関戸	地	市	－	改築	160	0～16	12～12.5	2	2.5	36	H28	歩道、両側側溝、As舗装		

(参考)

<関連事業>															

- * 本調書にはア)交付対象事業「道路」(街路、地方道、国道、その他)、イ)関連事業道路のすべてを記載すること。

注1) <道路>については、街、地、国、他の別を記載。

<関連事業>については、国、主、一、市の別を記載。

ただし、街:街路、地:地方道(市町村道)、国:国道、主:主要地方道、一:一般都道府県道、市:市町村道、他:いずれにも該当しないもの

注2) <関連事業>について通、交、地特、単独、促の別等を記載。補足説明すべき点は備考欄に説明を記載。

注3) 施設の構造、工法、及び地方道事業においては細工種、街路事業においては沿道区画整理型街路事業等の事業名

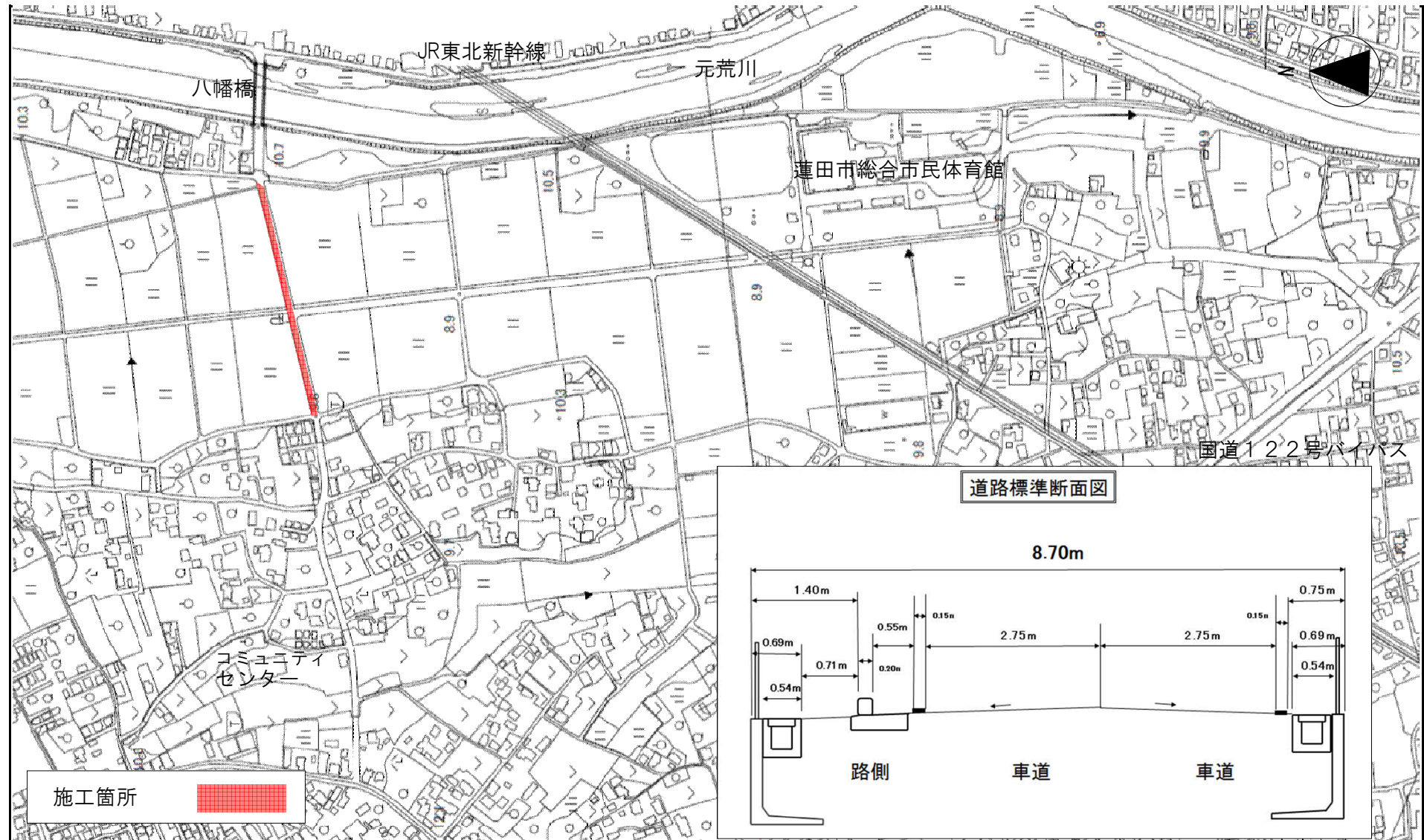
注4) 備考には現在の道路状況を把握するために必要なその他の事項で、交通量(人／日)、混雑度等を記載

(例)・道路改築:交通量(人／日)、混雑度等
・自転車駐車場:都市計画決定の有無、面積、利用台数等

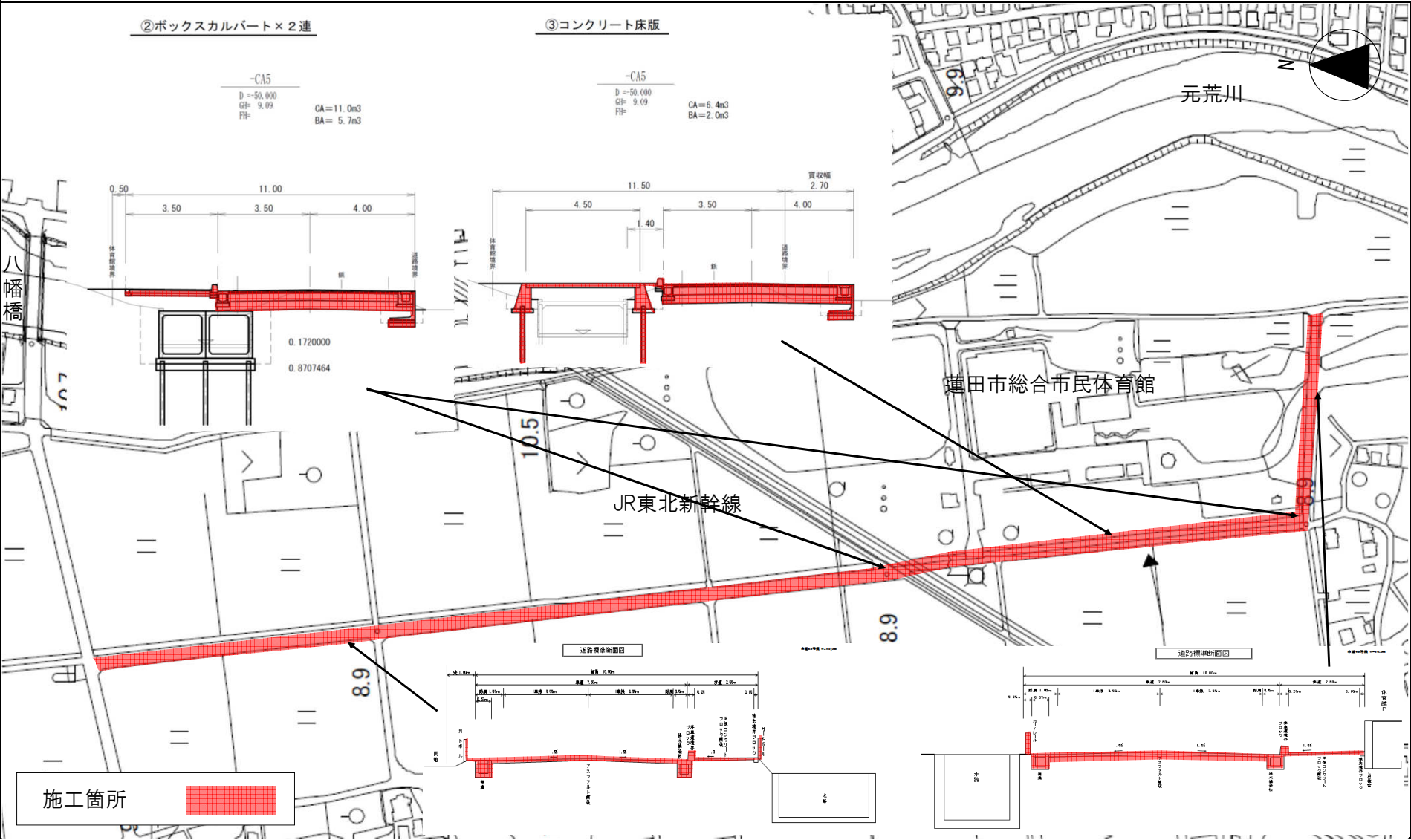
* 交付対象事業「道路」を「身近なまちづくり支援街路事業」等のいわゆるグレードアップ事業として実施する場合は、それらの計画様式を次頁以降に添付すること。

* 不足する場合は適宜行を追加すること

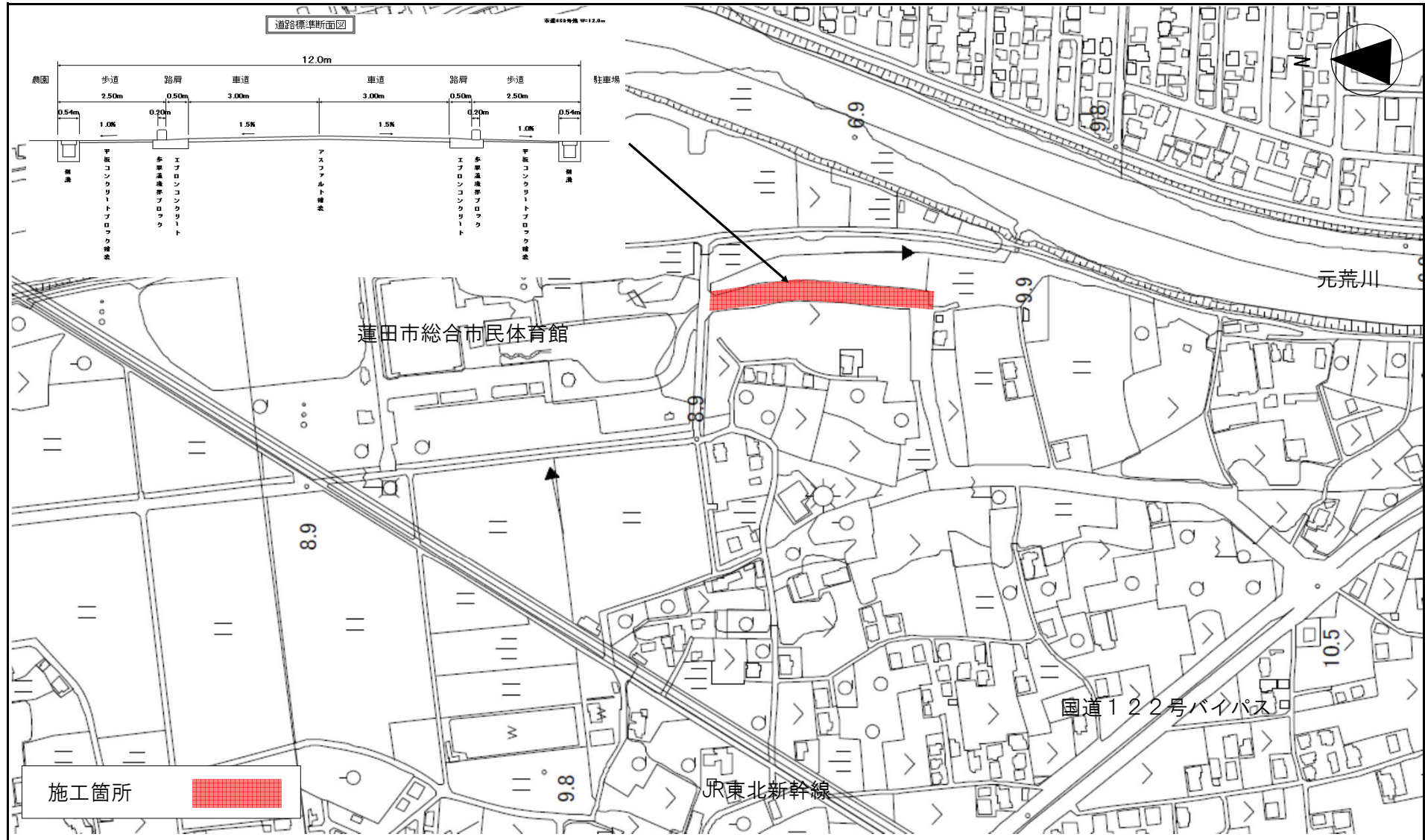
道路(市道16号線 改築)



道路(市道48号線 拡幅)



道路(市道489号線 改築)



■地域交流センター、観光交流センター、まちおこしセンター、子育て世代活動支援センター、複合交通センター (単位:百万円)

[illegible]

高次都市施設(地域交流センター)

イメージ



蓮田市総合市民体育館

元荒川

国道122号バイパス

JR東北新幹線

施工箇所

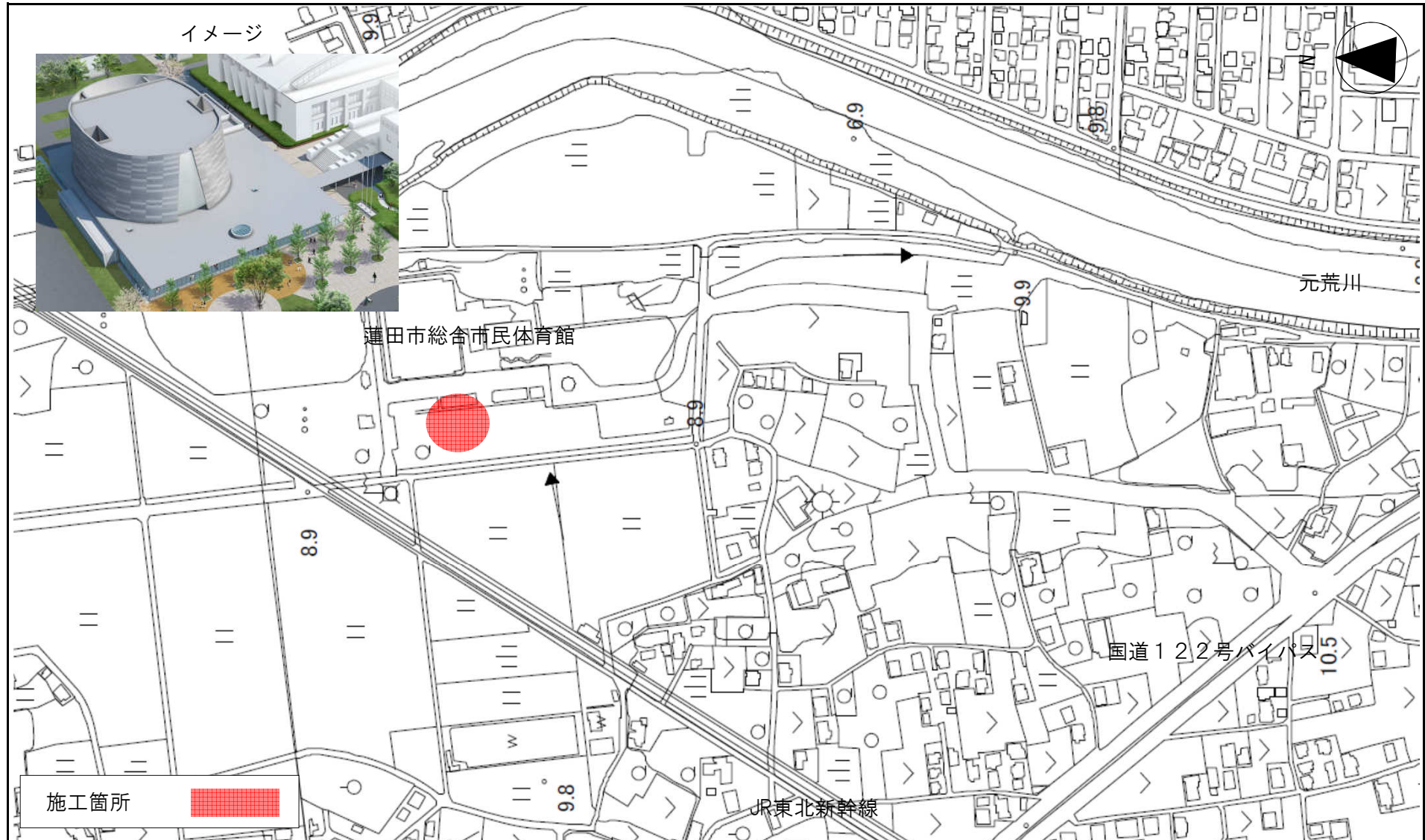


事業活用調査・まちづくり活動推進事業・地域創造支援事業

(単位:百万円)

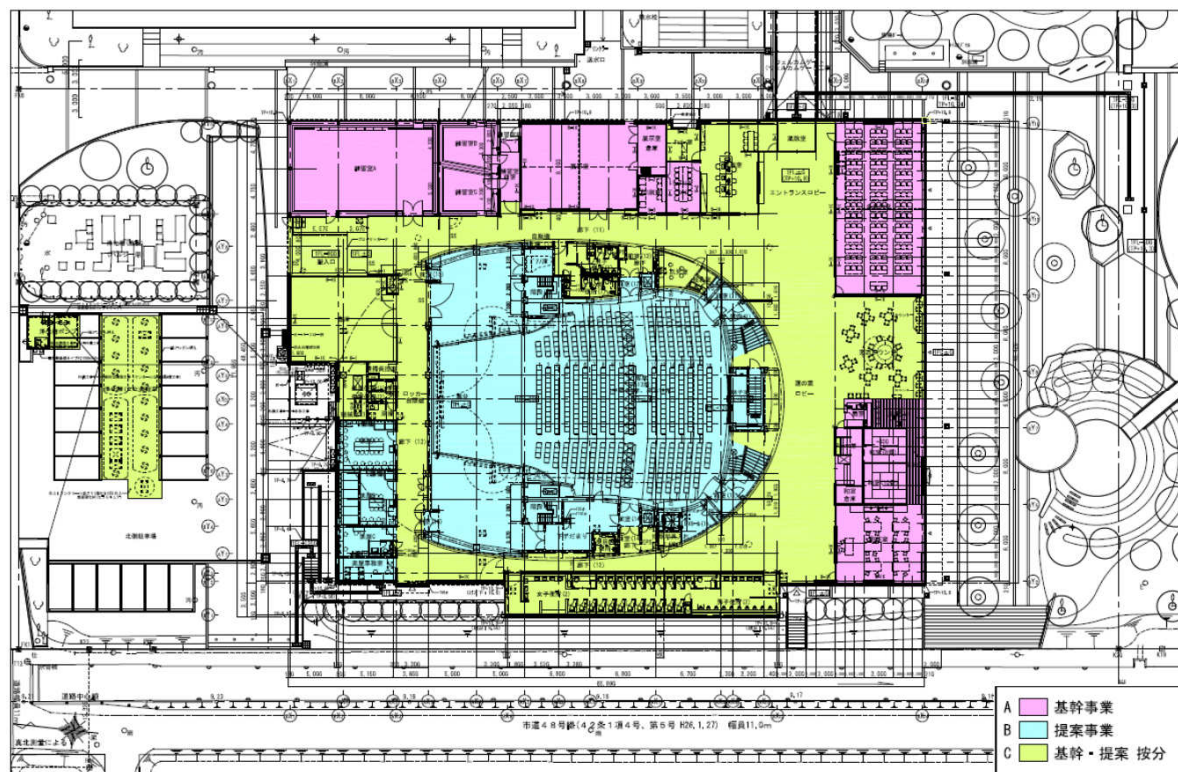
[illegible]

地域創造支援事業(総合文化会館)

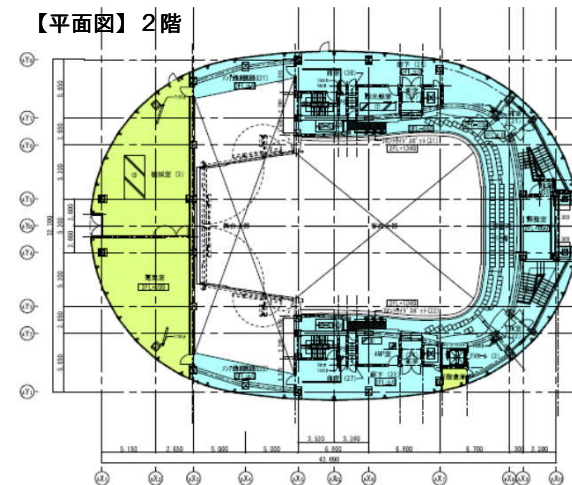


地域創造支援事業(総合文化会館)

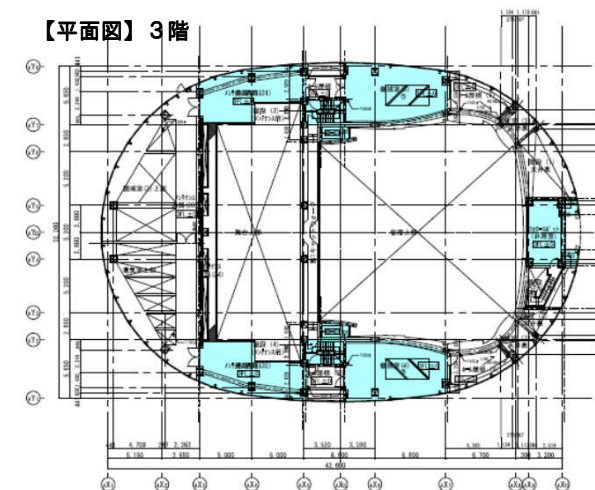
【平面図】1階



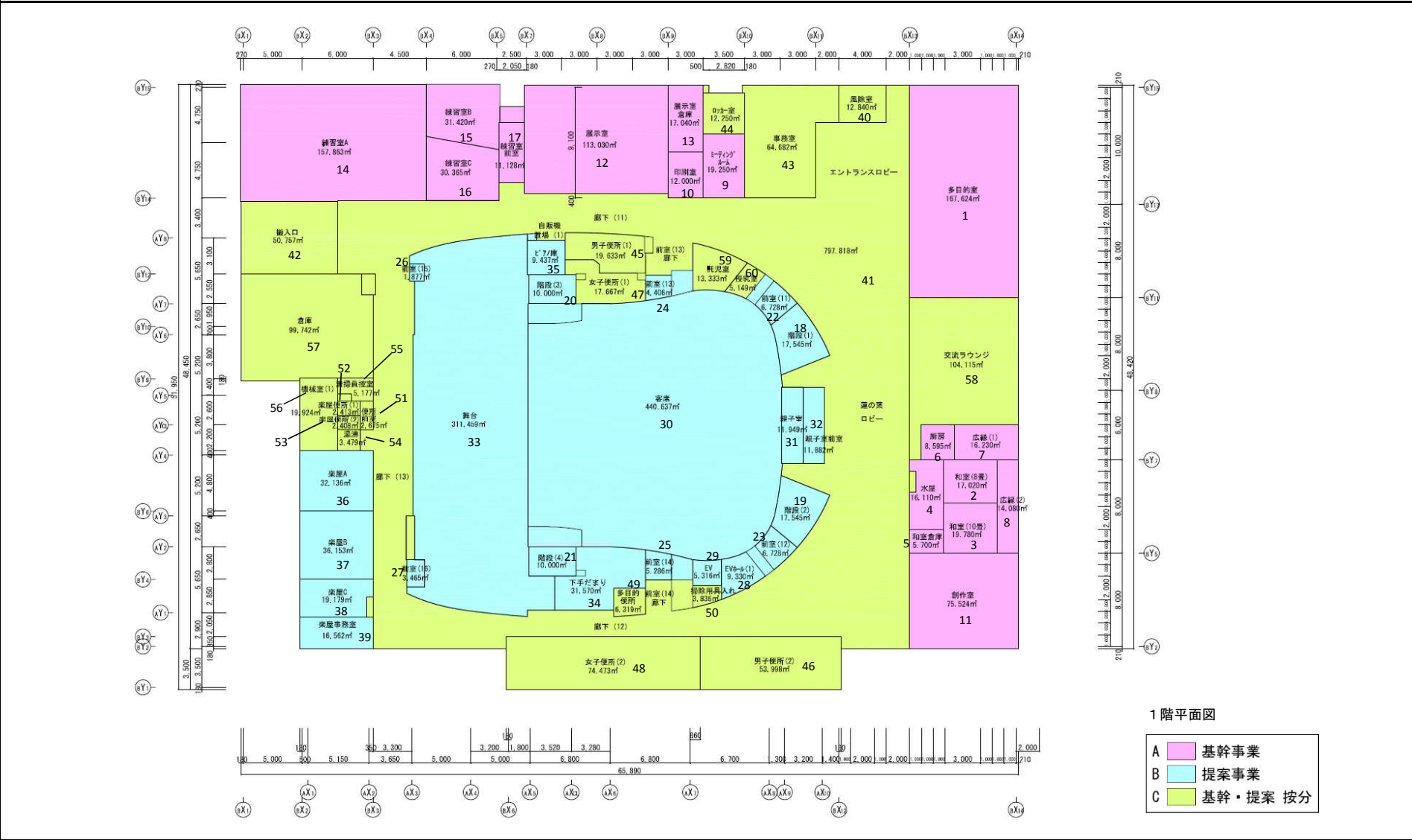
【平面図】2階



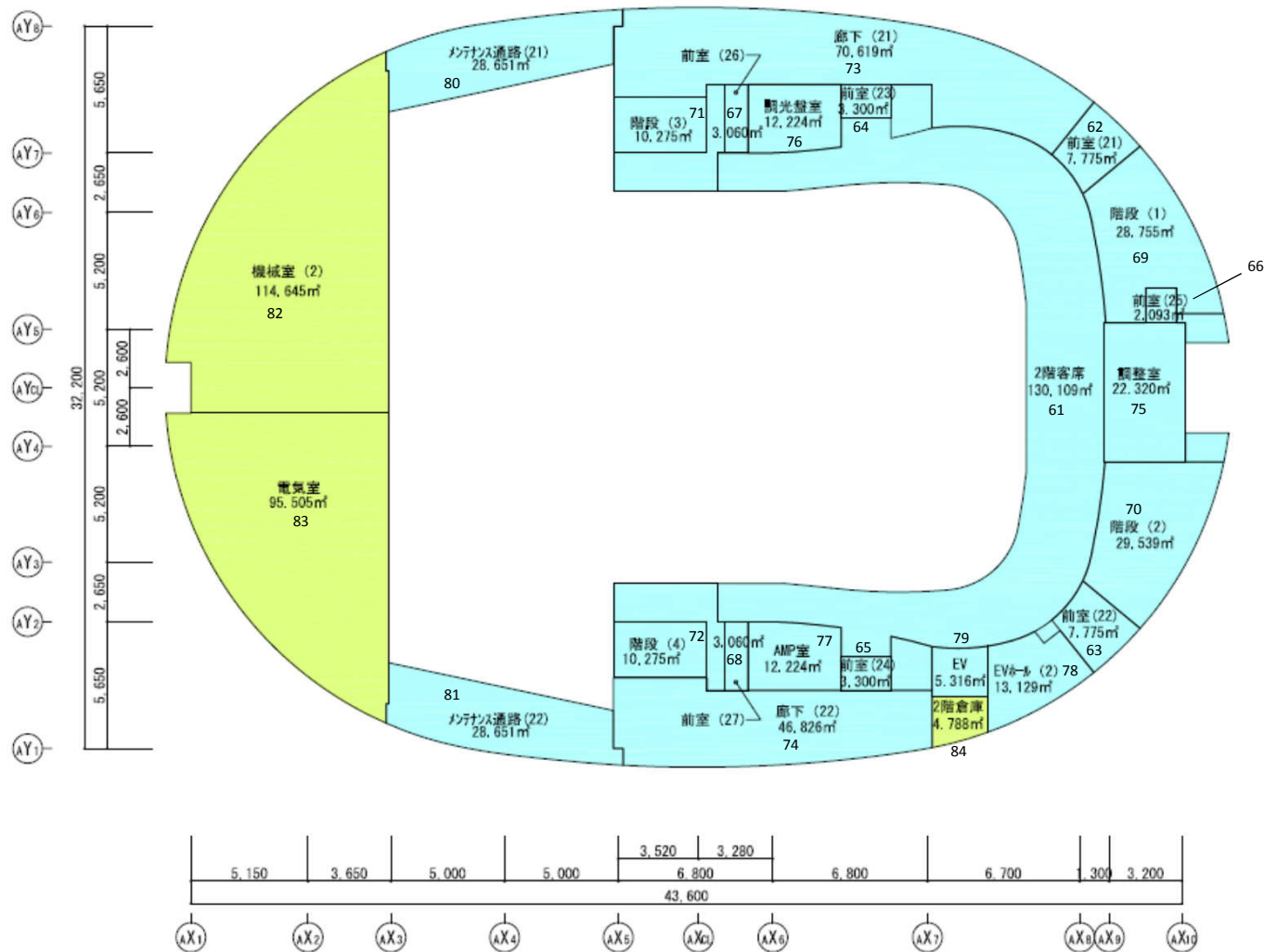
【平面図】3階



地域創造支援事業(総合文化会館)



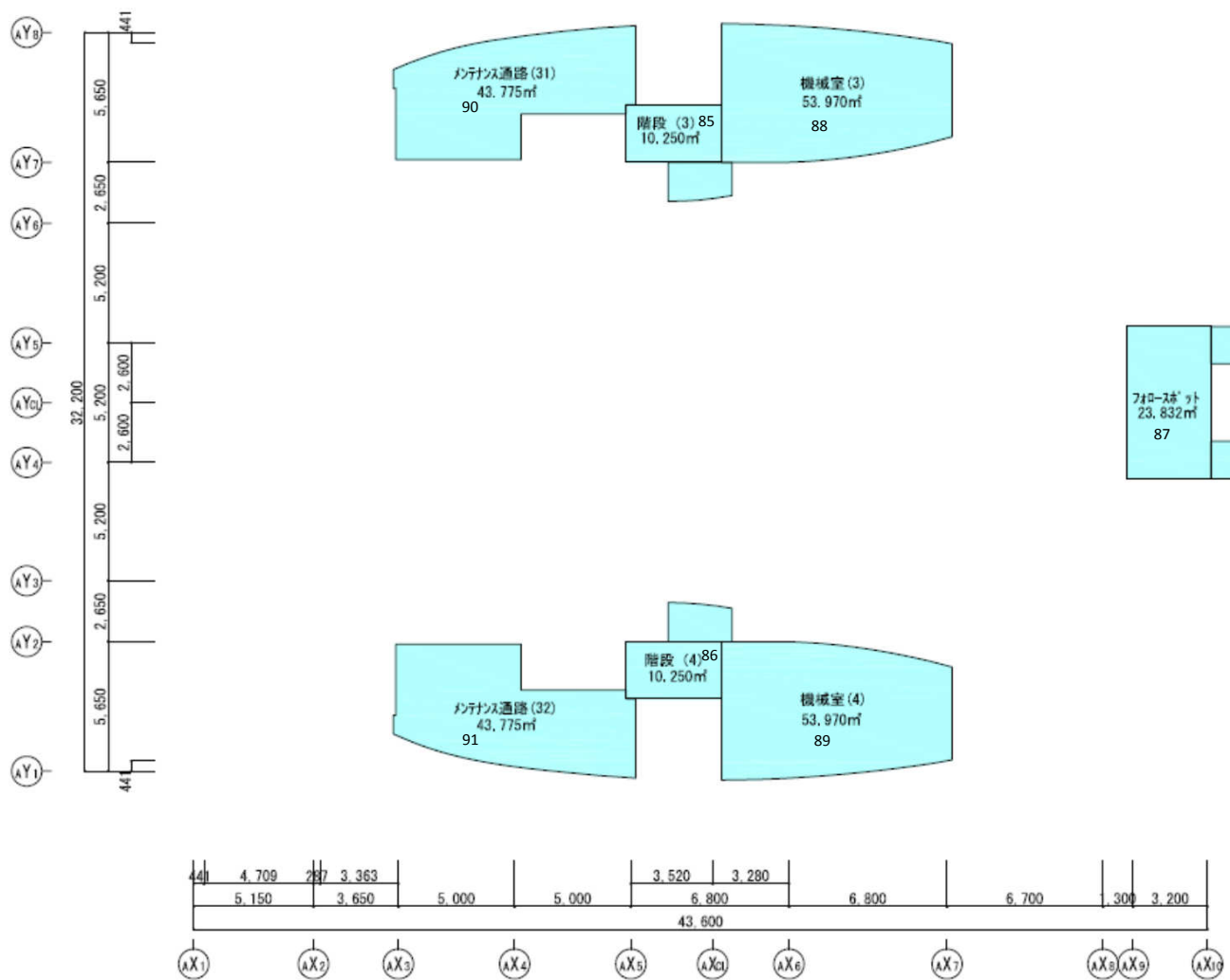
地域創造支援事業(総合文化会館)



2階平面図

- A 基幹事業
- B 提案事業
- C 基幹・提案 按分

地域創造支援事業(総合文化会館)



3階平面図

- A 基幹事業
- B 提案事業
- C 基幹・提案 按分

各室面積表

階	No	名称	全体	基幹	提案	共有
1	1	多目的室	167.624 m ²	167.624 m ²		
	2	和室(8畳)	17.020 m ²	17.020 m ²		
	3	和室(10畳)	19.780 m ²	19.780 m ²		
	4	水屋	16.110 m ²	16.110 m ²		
	5	和室倉庫	5.700 m ²	5.700 m ²		
	6	厨房	8.595 m ²	8.595 m ²		
	7	広縁(1)	16.230 m ²	16.230 m ²		
	8	広縁(2)	14.080 m ²	14.080 m ²		
	9	ミーティングルーム	19.250 m ²	19.250 m ²		
	10	印刷室	12.000 m ²	12.000 m ²		
	11	創作室	75.524 m ²	75.524 m ²		
	12	展示室	113.030 m ²	113.030 m ²		
	13	展示室倉庫	17.040 m ²	17.040 m ²		
	14	練習室A	157.863 m ²	157.863 m ²		
	15	練習室B	31.420 m ²	31.420 m ²		
	16	練習室C	30.365 m ²	30.365 m ²		
	17	練習室前室	11.128 m ²	11.128 m ²		
		その他	2.784 m ²	2.784 m ²		
	18	階段(1)	17.545 m ²		17.545 m ²	
	19	階段(2)	17.545 m ²		17.545 m ²	
	20	階段(3)	10.000 m ²		10.000 m ²	
	21	階段(4)	10.000 m ²		10.000 m ²	
	22	前室(11)	6.728 m ²		6.728 m ²	
	23	前室(12)	6.728 m ²		6.728 m ²	
	24	前室(13)	4.406 m ²		4.406 m ²	
	25	前室(14)	5.286 m ²		5.286 m ²	
	26	前室(15)	1.877 m ²		1.877 m ²	
	27	前室(16)	3.465 m ²		3.465 m ²	
	28	ELホール(1)	9.330 m ²		9.330 m ²	
	29	EV	5.316 m ²		5.316 m ²	
	30	客席	440.637 m ²		440.637 m ²	
	31	親子室	11.949 m ²		11.949 m ²	
	32	親子室前室	11.882 m ²		11.882 m ²	
	33	舞台	311.459 m ²		311.459 m ²	
	34	下手だまり	31.570 m ²		31.570 m ²	
	35	ピアノ庫	9.437 m ²		9.437 m ²	
	36	楽屋A	32.136 m ²		32.136 m ²	
	37	楽屋B	36.153 m ²		36.153 m ²	
	38	楽屋C	19.179 m ²		19.179 m ²	
	39	楽屋事務室	16.562 m ²		16.562 m ²	
		その他	27.660 m ²		27.660 m ²	
	40	風除室	12.840 m ²			12.840 m ²
	41	蓮の葉ロビー エントランスロビー 廊下(11) 廊下(12) 廊下(13) 前室(13) 廊下 前室(14) 廊下	797.818 m ²			797.818 m ²
	42	搬入口	50.757 m ²			50.757 m ²
	43	事務室	64.682 m ²			64.682 m ²
	44	ロッカー室	12.250 m ²			12.250 m ²
	45	男子便所(1)	19.633 m ²			19.633 m ²
	46	男子便所(2)	53.998 m ²			53.998 m ²
	47	女子便所(1)	17.667 m ²			17.667 m ²
	48	女子便所(2)	74.473 m ²			74.473 m ²
	49	多目的便所	6.319 m ²			6.319 m ²
	50	掃除用具入	3.836 m ²			3.836 m ²
	51	楽屋便所前室	2.675 m ²			2.675 m ²
	52	楽屋便所(1)	2.413 m ²			2.413 m ²
	53	楽屋便所(2)	2.408 m ²			2.408 m ²
	54	湯沸室	3.479 m ²			3.479 m ²
	55	清掃員控室	5.177 m ²			5.177 m ²
	56	機械室(1)	19.924 m ²			19.924 m ²
	57	倉庫	99.742 m ²			99.742 m ²
	58	交流ラウンジ	104.115 m ²			104.115 m ²
	59	託児室	13.333 m ²			13.333 m ²
	60	授乳室	5.149 m ²			5.149 m ²
		その他	13.639 m ²			13.639 m ²
計			3168.720 m ²	735.543 m ²	1046.850 m ²	1386.327 m ²

階	No	名称	全体	基幹	提案	共有
2	61	2階客席	130.109 m ²		130.109 m ²	
	62	前室 (21)	7.775 m ²		7.775 m ²	
	63	前室 (22)	7.775 m ²		7.775 m ²	
	64	前室 (23)	3.300 m ²		3.300 m ²	
	65	前室 (24)	3.300 m ²		3.300 m ²	
	66	前室 (25)	2.093 m ²		2.093 m ²	
	67	前室 (26)	3.060 m ²		3.060 m ²	
	68	前室 (27)	3.060 m ²		3.060 m ²	
	69	階段 (1)	28.755 m ²		28.755 m ²	
	70	階段 (2)	29.539 m ²		29.539 m ²	
	71	階段 (3)	10.275 m ²		10.275 m ²	
	72	階段 (4)	10.275 m ²		10.275 m ²	
	73	廊下 (21)	70.619 m ²		70.619 m ²	
	74	廊下 (22)	46.826 m ²		46.826 m ²	
	75	調整室	22.320 m ²		22.320 m ²	
	76	調光盤室	12.224 m ²		12.224 m ²	
	77	AMP室	12.224 m ²		12.224 m ²	
	78	ELホール (2)	13.129 m ²		13.129 m ²	
	79	EV	5.316 m ²		5.316 m ²	
	80	メンテナンス通路(21)	28.651 m ²		28.651 m ²	
	81	メンテナンス通路(22)	28.651 m ²		28.651 m ²	
		その他	33.614 m ²		33.614 m ²	
	82	機械室 (2)	114.645 m ²			114.645 m ²
	83	電気室	95.505 m ²			95.505 m ²
	84	2階倉庫	4.788 m ²			4.788 m ²
計			727.828 m ²	0.000 m ²	512.890 m ²	214.938 m ²

階	No	名称	全体	基幹	提案	共有
3	85	階段 (3)	10.250 m ²		10.250 m ²	
	86	階段 (4)	10.250 m ²		10.250 m ²	
	87	フォアースポット	23.832 m ²		23.832 m ²	
	88	機械室 (3)	53.970 m ²		53.970 m ²	
	89	機械室 (4)	53.970 m ²		53.970 m ²	
	90	メンテナンス通路(31)	43.775 m ²		43.775 m ²	
	91	メンテナンス通路(32)	43.775 m ²		43.775 m ²	
		その他	12.648 m ²		12.648 m ²	
計			252.470 m ²	0.000 m ²	252.470 m ²	0.000 m ²

合計	4149.02 m ²	735.54 m ²	1812.21 m ²	1601.27 m ²
----	------------------------	-----------------------	------------------------	------------------------

基幹事業+提案事業分面積	2547.75m ²	
按分率	0.29	0.71

各室面積表（まとめ）

階	名称	全体	基幹	提案	共有
1	多目的室	167.624 m ²	167.624 m ²		
	和室・広縁	88.920 m ²	88.920 m ²		
	厨房	8.595 m ²	8.595 m ²		
	ミーティングルーム	19.250 m ²	19.250 m ²		
	印刷室	12.000 m ²	12.000 m ²		
	創作室	75.524 m ²	75.524 m ²		
	展示室	130.070 m ²	130.070 m ²		
	練習室	230.776 m ²	230.776 m ²		
	その他	2.784 m ²	2.784 m ²		
	階段	55.090 m ²		55.090 m ²	
	前室	28.490 m ²		28.490 m ²	
	EV	14.646 m ²		14.646 m ²	
	客席	440.637 m ²		440.637 m ²	
	親子室	23.831 m ²		23.831 m ²	
	舞台	311.459 m ²		311.459 m ²	
	下手だまり	31.570 m ²		31.570 m ²	
	ピアノ庫	9.437 m ²		9.437 m ²	
	楽屋	104.030 m ²		104.030 m ²	
	その他	27.660 m ²		27.660 m ²	
	風除室	12.840 m ²			12.840 m ²
	ロビー・廊下	797.818 m ²			797.818 m ²
	搬入口	50.757 m ²			50.757 m ²
	事務室	76.932 m ²			76.932 m ²
	便所	179.586 m ²			179.586 m ²
	掃除用具入	3.836 m ²			3.836 m ²
	湯沸室	3.479 m ²			3.479 m ²
	清掃員控室	5.177 m ²			5.177 m ²
	機械室	19.924 m ²			19.924 m ²
	倉庫	99.742 m ²			99.742 m ²
	交流ラウンジ	104.115 m ²			104.115 m ²
	託児室	18.482 m ²			18.482 m ²
	その他	13.639 m ²			13.639 m ²
2	2階客席	130.109 m ²		130.109 m ²	
	前室	30.363 m ²		30.363 m ²	
	階段	78.844 m ²		78.844 m ²	
	廊下	117.445 m ²		117.445 m ²	
	調整室	22.320 m ²		22.320 m ²	
	調光盤室	12.224 m ²		12.224 m ²	
	AMP室	12.224 m ²		12.224 m ²	
	EV	18.445 m ²		18.445 m ²	
	メンテナンス通路	57.302 m ²		57.302 m ²	
	その他	33.614 m ²		33.614 m ²	
	機械室	114.645 m ²			114.645 m ²
	電気室	95.505 m ²			95.505 m ²
3	2階倉庫	4.788 m ²			4.788 m ²
	階段	20.500 m ²		20.500 m ²	
	フォロースポット	23.832 m ²		23.832 m ²	
	機械室	107.940 m ²		107.940 m ²	
	メンテナンス通路	87.550 m ²		87.550 m ²	
	その他	12.648 m ²		12.648 m ²	
合計		4149.02 m ²	735.54 m ²	1812.21 m ²	1601.27 m ²

按分計算表

(千円)

工種	基幹	提案	共有	計
建築工事	118,340	550,110	1,329,550	1,998,000
本体工事	110,840	273,630	1,166,440	1,550,910
浄化槽新設（建築）	0	0	11,220	11,220
電気設備工事	7,500	26,890	151,890	186,280
昇降機設備工事	0	7,290	0	7,290
舞台機構工事	0	127,890	0	127,890
舞台音響工事	0	73,610	0	73,610
舞台照明工事	0	40,800	0	40,800
機械設備工事	5,690	61,770	266,152	333,612
空気調和設備工事	5,400	61,770	175,562	242,732
給排水衛生工事	290	0	46,000	46,290
浄化槽新設	0	0	44,590	44,590
計	124,030	611,880	1,595,702	2,331,612

区分		計算式（事業費×按分率）	事業費（千円）	
基幹	専有	124,030	124,030	586,784
	共有	1,595,702 × 0.29	462,754	
提案	専有	611,880	611,880	1,744,828
	共有	1,595,702 × 0.71	1,132,948	
合計			2,331,612	

センター施設必要性(新規整備)

様式5

都道府県	埼玉県	市町村	蓮田市
地区名	蓮田市閨戸貝塚周辺地区		
センター施設の名称	地域交流センター(総合文化会館)		
事業費(百万円)	585	延べ床面積(㎡)	4,149.02
事業期間	H26～H27		
年度計画(百万円)	H26 : 82(建設) H27 : 503(建設)		
事業の熟度	実施設計完了	建設	○ 購入
センター施設の概要	・音楽・演劇・各種講演会や生涯学習など文化活動の拠点及び地域交流の拠点となる施設として整備。立地箇所に隣接する既存総合市民体育館との連携により周辺区域における都市型レクリエーションゾーンの形成を誘導する。 ・『蓮田市第4次総合振興計画』、『蓮田市都市計画マスタープラン』及び『(仮称)蓮田市総合文化会館整備基本構想』に総合文化会館の整備について位置づけがある。		
維持管理費(人件費含む)	○年間維持管理費 62,650千円+34,000千円=96,650千円 ・維持管理費(人件費を除く) 15,100円/㎡×4,149.02㎡=62,650千円 ※文化施設の維持管理費の平均値は、「公共ホールの計画づくりに関する調査研究」より算出 ・人件費 404,754円/月×12か月×7人=34,000千円 ※職員の平均給料月額(平成26年4月1日現在)404,754円		
支援対象	多目的室、展示室、練習室、創作室、和室、託児室、音楽ホール (総合文化会館ホール) ※()は提案事業		
ハコモノ要件	○	①維持管理費を算出し国に提出している	
		②郊外からの移転・統廃合・他施設との合築・公共施設等総合管理計画策定	
	○	③三位一体改革で税源移譲対象となっていない	
	○	④他省庁の補助制度がない	
		⑤経過措置適用	
必要性等	・地域住民の交流のための施設も不十分であるため、活動の拠点となる施設整備が必要である。 ・隣接する既存総合市民体育館と連携し、世代間交流・他分野交流の場の提供を図り、当該地区に都市型レクリエーションゾーンの形成を誘導する。 (・市民意識調査で、教育・文化行政において「文化施設の整備」が最も高い支持を得ている。) ※()は提案事業		
利用見込み	・音楽・演劇・講演会・各種発表会の利用や展示発表、絵画や陶芸などの創作活動など多くの文化活動の利用を見込んでいる。また、地域の交流施設としての利用も見込まれる。 ・周辺区域は市の上位計画にレクリエーションゾーンとされており、隣接する総合体育館を含め周辺地域では年間多数のイベントが計画されているため、相互利用及び相乗効果により一定の利用者が見込まれる。 ・同施設内に提案事業で「総合文化会館」を併設することで、近隣市町のホールを利用して実施されていた市内文化団体や市内小中学校等の活動による利用が見込まれ、地域交流の場としての利用も期待できる。		
年間 90,000 人			

社会資本整備総合交付金チェックシート

(都市再生整備計画事業等タイプ)

計画の名称: 蓮田市閨戸貝塚周辺地区都市再生整備計画 事業主体名: 蓮田市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①都市再生基本方針との適合等	
1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	
1) まちづくりに向けた機運がある。	○
2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	—
3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。	○
3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○

【提出様式】

事業効果分析結果シート

地方整備局名	都道府県名	市町村名	地区名
関東地方整備局	埼玉県	蓮田市	蓮田市閭戸貝塚周辺地区

○事業効果の分析について

選択欄 (該当するものに○)	事業効果の分析方法	分析結果		
	① 1世帯あたりの事業費を示し、住民の賛同を把握した。	総事業費／世帯 (円)		賛同率 (%)
	② 事業全体の便益をCVM法を用い把握した。	便益(B) (百万円)	費用(C) (百万円)	費用便益比 (B／C) ※1
○	③ その他の方法（個別事業単位でのB／C）で把握した。	※下表に記入のこと。		
	④ 交付対象事業費が10億円未満。			

その他の方法（個別事業単位でのB／C）の場合

事業区分	施設名 (箇所名/路線名など)	事業費 (百万円)	費用便益分析の実施状況 (該当するものに○) ※2				便益(B) (百万円)	費用(C) (百万円)	費用便益比 (B／C) ※1 ※3
			継続事業の場合		新規事業の場合				
			A	B	C	D			
道路	市道16号線	25				○	25	25	1.00
道路	市道48号線	214				○	214	214	1.00
道路	市道489号線	36				○	36	36	1.00
高次都市	地域交流センター (総合文化会館)	585				○	585	585	1.00
地域創造	総合文化会館	1,740				○	1,740	1,740	1.00
合 計		2,600					2,600	2,600	

注) ※1 費用便益比は四捨五入により小数点以下第2位まで記入

※2 及び ※3 の記入要領

ケース	※2 の該当区分	※3 への記入方法
A	事業が継続事業で、費用便益分析を実施済みのもの。	費用便益比（値）を記入
B	事業が継続事業で、事業評価制度導入前の採択のため、費用便益分析を実施していないもの（ただし再評価の実施要件に該当していないもの）。	「1.00」を記入
C	事業が新規事業で、それぞれの事業毎の既往の方法により費用便益分析を実施したもの。	費用便益比（値）を記入
D	費用便益分析手法が開発されていないため、費用便益分析を実施しないもの。	「1.00」を記入

○民間投資等による波及効果について

事業名	事業箇所名	事業主体	全体事業費 (百万円)	規模	確認の方法